



BTMU FOCUS USA Diary

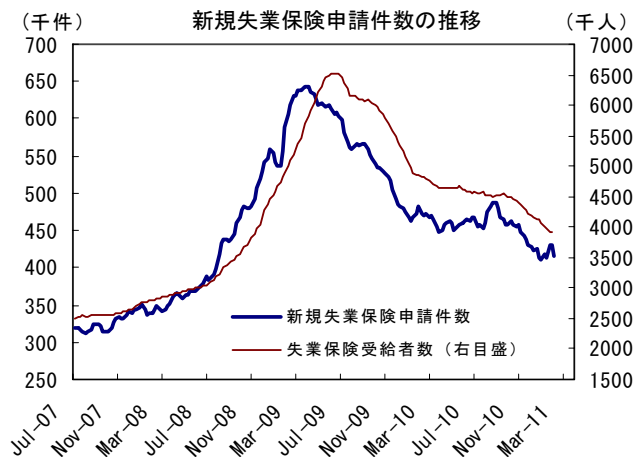
Shimada Yoshimi 島田佳美
yshimada@us.mufg.jp

February 10, 2011

【米国経済指標】

失業保険申請件数（2月5日ㄨ）：38.3万件、前週比▲3.6万件減少、失業保険受給者数 388.8万人、前週比▲4.7万人減少

2月5日ㄨの新規失業保険申請件数は38.3万件と前週比▲3.6万件減少、事前の市場予想（41.0万件—Bloomberg調査）を下回り2008年7月5日ㄨの週（37.1万件）以来の低水準となった。労働省によると、申請件数は依然悪天候の影響から戻りつつあるということだが、2月5日ㄨの週にはテキサス州から北東へかけて「Groundhog Day Storm」と呼ばれた猛吹雪が襲ったと報じられており、同週の申請件数にはこの影響



資料：米国労働省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成
注：失業保険申請件数、受給者数はともに4週移動平均

もあると思われる。比較的振れの少ない4週移動平均では前週比▲1.6万件的41.6万件。

失業保険受給者数は1月29日ㄨの週に388.8万人と前週比▲4.7万人減少、4週移動平均では前週比横這いの393.2万人、被保険者に占める失業者の割合は2週連続して3.1%となった。

失業保険受給者数は減少したものの、1週間遅れで発表される連邦政府プログラムの受給申請者数（季節未調整：通常の失業保険受給期間が終了した失業者が申請する）については1月22日ㄨの週に463.6万人と前週比+8.4万人増加した（うち、EUC08プログラム同+10.0万人の375.7万人、Extend Benefitsプログラム同▲1.6万人の87.9万人）。

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。